

市制施行70周年

Tatebayashi

広報たてばやし



館林市制施行70周年記念

●館林市が誕生から70周年を迎えました

本市は本年4月1日に70歳の誕生日を迎えました。市制施行70周年記念の特集は本紙2～7ページに掲載。6月30日に行われた式典の様子や、本市がこれまで歩んできた70年の歴史、さまざまな記念事業などをご紹介します。

特集「市制施行70周年」	02
定額減税しきれないかたへ給付金を給付	08
令和7年度採用市職員募集	09
物価高騰対応給付金を給付	10
児童手当の制度改正	12

市制施行70周年記念式典

6月30日に、文化会館カルピス®ホールで市制施行70周年記念式典を開催しました。当日は来賓や関係者など約700人が出席。来場者には、館林紬をモチーフにしたトートバッグや『市制施行70周年記念「館林市史別巻―館林歴史人物事典』の他、市制施行70周年を特集した上毛新聞などが配られました。

式典は市少年少女合唱団による国歌・市歌斉唱で幕開け。市長式辞や館林市ふるさと応援大使の紹介、市の発展に貢献した個人と団体への特別表彰などが行われました。また、式典の後半では、江戸幕府5代目将軍・綱吉が館林城の城主だったことちなみ、徳川宗家19代目当主である徳川家広さんが記念講演を行いました。



式典の様子を写真でお届け▶

- ①舞台上看板 ②徳川家広氏による講演「館林宰相 徳川綱吉と江戸の平和」
- ③会場受付 ④上毛新聞(市制施行70周年特集/令和6年6月29日朝刊)配布
- ⑤交流都市として海外からの来賓もいらっしました
- ⑥会場入り口付近の「70年のあゆみ」を振り返る写真展
- ⑦4人と10団体への特別表彰
- ⑧招待客の皆さん
- ⑨市少年少女合唱団による国歌・市歌斉唱
- ⑩看板の前でハイチーズ!



PICK UP!

館林市名誉市民 向井千秋さんからのメッセージ

館 林市の皆様、市制施行70周年、おめでとうございませう。

館林に生まれ育った私は、故郷の館林と共に年月を重ねてきました。春のつじが岡公園や城沼の自然の美しさ、冬からつ風の自然の厳しさ、豊かな大地の恵み、そして、働き者で親身な人々…どの原風景も私を育ててくれた素晴らしい思い出です。

います。科学館運営に携わる関係者皆様のコミュニケーションへの熱い思いとご尽力に敬服いたします。

市制施行40周年の時に私が宇宙飛行を行ったことから、当時の子ども科学館を「向井千秋記念子ども科学館」と改名してくださったことは、大変光栄なこと、市民の皆様、心から感謝いたします。科学館が市民の皆様への知の探究や仲間作りをする集いの場となっていることは、本当に素晴らしいことと思

子ども達によく遊んだ城沼が、2019年に館林の「里沼」として日本遺産に選ばれたこともうれしいことです。自然と暮らしの調和文化を持つ館林で成長する子供たちが、「里沼から宇宙へ」と視野を広げ、その広い視野でふるさと地球を、そして、ふるさと館林を慈しんでいくことを信じてやみません。

市制施行70周年の歴史が館林市のさらなる発展の礎となることを、心から期待しています。おめでとうございませう。



市長式辞 (一部抜粋)

昭 和、平成、令和という激動の時代。その中で、本市が両毛地域の中核都市にふさわしい発展を遂げられたのは、それぞれの時代をひたむきに、そして精一杯生き抜いた、市民の皆様の郷土愛と尽力があったからこそだと思っております。あらためて、感謝と敬意を表します。

先人たちの想いを次世代へ引き継ぐため、市が丸となって、一歩一歩確実に進んでまいります。

たくさんのかたから お祝いメッセージをいただきました!



◀祝電
▼館林市ふるさと応援大使から、動画などによるメッセージ



市制施行70周年 祝賀特別仕様提灯▶

市制施行70周年を記念し、神輿同好会会長良睦会から高張提灯の寄贈を受けました。記念式典の入場口を彩った提灯は、館林まつりの神輿の先導や手筒花火大会でも飾られました。



70年のあゆみ

館林市が歩んできた70年の歴史を振り返ります。

昭和29年
(1954)

- ◆館林町、郷谷村、大島村、赤羽村、六郷村、三野谷村、多々良村、渡瀬村の1町7村が合併し、館林市が発足



昭和31年
(1956)

- ◆館林市歌制定
- ◆市章制定



昭和33年
(1958)

- ◆皇太子妃に正田美智子さん(現上皇后)決定

昭和33年
(1958)



PICK UP/
★世の中のニュース
東京タワー完成

昭和38年
(1963)

- ◆仲町に新市庁舎(現：市民センター)が完成



昭和40年
(1965)

- ◆館林市農業協同組合が発足

昭和45年
(1970)

- ◆市民憲章制定。館林地区消防組合(館林邑楽1市2町2村)を設置

昭和47年
(1972)

- ◆市制施行後初めて市民総参加の「第1回館林まつり」を実施
- ◆東北自動車道館林インターチェンジが開通



昭和49年
(1974)

- ◆市制施行20周年を記念し、市の木(クロマツ)、市の花(ヤマツツジ)、市の鳥(カルガモ)が決定



- ◆三の丸公園に文化会館と図書館が完成

昭和52年
(1977)

- ◆第1回館林市産業祭を開催

昭和56年
(1981)

- ◆城町に新市庁舎が完成



昭和58年
(1983)

- ◆あかぎ国体秋季大会レスリング競技会が城沼総合体育館で開かれる

昭和59年
(1984)

- ◆市制施行30周年記念として第1回市民総合体育祭を開催

昭和60年
(1985)

- ◆愛知県豊田市・兵庫県姫路市・新潟県上越市と「榊原康政公ゆかり四市市長懇談会」(通称：榊原サミット)を結成

平成3年
(1991)

- ◆子ども科学館(現：向井千秋記念子ども科学館)が開館

平成6年
(1994)

- ◆アジア人女性初の宇宙飛行士となった向井千秋さんがスペースシャトル「コロンビア号」に搭乗。本市に里帰りし、歓迎パレードを開催



平成8年
(1996)

- ◆オーストラリア・マルーチー市(現：サンシャインコースト市)と「姉妹都市」を締結

平成9年
(1997)

- ◆駅前通り線の拡幅や歩道の整備などが進められる

平成10年
(1998)

- ◆向井千秋さんがスペースシャトル「ディスカバリー号」に搭乗し、日本人で初めて2度目の宇宙飛行

平成12年
(2000)



PICK UP/
★世の中のニュース
カメラ付き携帯電話が発売される

平成13年
(2001)

- ◆館林まつり30回を記念して手筒花火大会を開催
- ◆山形県天童市と「相互交流協定」を締結
- ◆群馬県立館林美術館が開館



平成16年
(2004)

- ◆中華人民共和国・昆山市と「友好都市」を締結

平成17年
(2005)

- ◆掲揚数で「世界一のこいのぼり」としてギネス世界記録に認定



平成20年
(2008)

- ◆日本一暑いまち館林暑さ対策本部を設置

平成21年
(2009)

- ◆沖縄県名護市と「友好都市」を締結
- ◆館林駅の東西を結ぶ連絡通路と新たな橋上駅舎が完成

平成22年
(2010)

- ◆館林市公式キャラクターにぼんちゃん決定



平成23年
(2011)

- ◆第1回廻-1グランプリin館林開催

平成26年
(2014)

- ◆つつじが岡公園が群馬県から本市へ移管



- ◆山形県上市市と「スポーツ交流協定」を締結

平成30年
(2018)

- ◆アニメ「宇宙よりも遠い場所」が「訪れてみたい日本のアニメ聖地88」に認定

令和元年
(2019)

- ◆「里沼(SATO-NUMA)」が日本遺産に認定



令和3年
(2021)



PICK UP/
★世の中のニュース
東京2020オリンピックが開催される

令和3年
(2021)

- ◆群馬県でのスタート地点として東京2020オリンピック聖火リレー出発式を開催

令和5年
(2023)

- ◆市民センター(旧市庁舎)がDOCOMOMO Japanによる「日本におけるモダン・ムーブメントの建築」に選定
- ◆台湾雲林県と「交流協定」を締結

ここから新たな未来へと進みます!

市歌音源をリニューアル!

市制施行70周年記念事業の一環として市民のかたの機運醸成を図るため、市青少年少女合唱団（現役生及び卒団生）の歌唱による市歌のレコーディングを行い、既存音源のリニューアルを行いました。CDの貸し出しなど、詳しくはお問い合わせください。

問合せ 企画課 (Tel47-5103)



市民参加型イベント 計画中!

市制施行70周年記念事業の一環として市民参加型のイベントを計画しています。詳細については、今後発行予定の広報紙や市ホームページでお知らせします。

問合せ 秘書課 (Tel47-5101)



6 記念品トートバック



3 世代を超えて交流する市民



1 江戸幕府鉄砲組百人隊による演武



4 記念ポロシャツ



7 スマイリーキクチ氏による講演



10 神輿渡御



5 記念献立



9 館林歴史人物事典



2 市役所前に設置された記念モニュメント



8 向井千秋宇宙飛行士からのメッセージ



6 記念式典



令和7年
12~3月

- ★少年少女合唱団定期演奏会
- ★写真公募展
- ★多世代間の交流促進事業「たてばやしポッチャ甲子園」
- ★たてばやしシャトルマラソン大会
- ★館林市芸術文化祭郷土芸能発表大会
- ★JAXA講演会
- ★小学校家庭教育学級合同講演会
- ★第一資料館企画展「石井清夫絵画作品展」
- ★家庭の日大会
- ★二十歳のつどい
- ★発達障がい者支援市民講演会
- ★田山花袋記念文学館企画展「第9回新収蔵資料展」
- ★増田明美氏によるスポーツ講演会
- ★たてばやし駅伝大会
- ★館林市芸術文化祭アマチュアバンドコンサート
- ★田山花袋記念文学館企画展「第9回新収蔵資料展」
- ★発達障がい者支援市民講演会
- ★二十歳のつどい
- ★家庭の日大会
- ★第一資料館企画展「石井清夫絵画作品展」
- ★小学校家庭教育学級合同講演会
- ★JAXA講演会
- ★館林市芸術文化祭郷土芸能発表大会
- ★たてばやしシャトルマラソン大会
- ★館林市芸術文化祭郷土芸能発表大会

★・・・令和6年8月1日時点で開催中又はこれから開催するもの

9~11月

- ★認知症関係映画上映会
- ★館林市芸術文化祭市民書道展
- ★向井千秋記念子ども科学館ボランティア友の会フェスティバル
- ★恐竜フェスタ
- ★図書館映画会「昭和の映像で見る館林」
- ★図書館映画会「昭和の映像で見る館林」
- ★学校給食市民試食会
- ★第一資料館特別展「近世館林藩主展」
- ★市民のつどい
- ★田山花袋記念文学館特別展「蒲団の世界」
- ★館林市芸術文化祭市民邦楽舞のつどい
- ★館林市芸術文化祭市民園芸展
- ★図書館フェスティバル
- ★館林市芸術文化祭市民菊花展
- ★小中学校PTA連合会設立70周年記念事業
- ★青少年育成運動推進大会
- ★館林市芸術文化祭市民茶華道展
- ★館林市芸術文化祭市民古典芸能のつどい
- ★イグ・ノーベル賞講演会
- ★たてばやしスポーツレクリエーション祭
- ★館林市芸術文化祭美術展
- ★ピアノフェスティバル
- ★館林市芸術文化祭市民音楽のつどい
- ★増田明美氏によるスポーツ講演会
- ★たてばやし駅伝大会
- ★館林市芸術文化祭アマチュアバンドコンサート
- ★田山花袋記念文学館企画展「第9回新収蔵資料展」
- ★発達障がい者支援市民講演会
- ★二十歳のつどい
- ★家庭の日大会
- ★第一資料館企画展「石井清夫絵画作品展」
- ★小学校家庭教育学級合同講演会
- ★JAXA講演会
- ★館林市芸術文化祭郷土芸能発表大会
- ★たてばやしシャトルマラソン大会
- ★館林市芸術文化祭郷土芸能発表大会

6~8月

- ▼さくらとこいのぼりの里まつり
- ▼つつじまつり
- ★花と緑のフェスティバル2024
- ★第一資料館企画展「第10回新収蔵資料展」
- ▼向井千秋記念子ども科学館企画展「南極観測を支える人々」
- ▼足尾環境と植樹
- ▼ふるさとづくり市民フェスティバル
- ▼向井千秋記念子ども科学館科学フェスティバル
- ▼花菖蒲まつり
- ▼田山花袋記念文学館企画展「第8回新収蔵資料展」
- ▼向井千秋記念子ども科学館企画展「めざせ!ロケットマスター!H3ロケット大解剖」
- ★記念ポロシャツ製作・販売
- ▼館林市芸術文化祭ハレエダンスフェスティバル
- ▼学校給食記念献立の提供
- ▼記念式典公式訪問団受入れ(姉妹都市サンシャインコースト市、友好都市昆山市・名護市、交流協定雲林県)
- ▼市制施行70周年記念式典
- ▼人権尊重都市宣言記念講演会
- ▼向井千秋宇宙飛行士飛行30周年記念事業「里沼から宇宙へ」
- ★花ハスマつり
- ★市史別巻「館林歴史人物辞典」発刊
- ▼館林まつり
- ★学校給食レシピコンテスト
- ▼学校給食センター探検ツアー
- ★向井千秋記念子ども科学館企画展「人工衛星とのつながり」身近な暮らしからSDGsまで
- ▼手筒花火大会
- ▼館林市芸術文化祭市民謡民舞まつり
- ▼たてばやし水泳大会
- ▼市民大学講座
- ★館林市芸術文化祭市民囲碁まつり
- ★宝くじおしゃべり音楽館「想いのスクリーンミュージック」
- ★館林市芸術文化祭市民文芸展

令和6年
3~5月

記念事業一覧



HP



事務員・技術員 (短大・高校卒程度)

第1次試験 筆記試験

■とき 9月1日(日)~10日(火)

■試験会場 受験者が選択したテストセンター

※受験申込書の内容も選考の対象です

事務員 (障がい者対象)

第1次試験 筆記試験

■とき 9月4日(水)

■試験会場 市役所

※受験申込書の内容も選考の対象です

社会人経験者の事務員、技術員、保育士・幼稚園教諭

第1次試験 書類選考

第2次試験 筆記試験

■とき 9月1日(日)~10日(火)

■試験会場 受験者が選択したテストセンター

申込方法

■8月16日(金)までに申込フォームへ

※詳しくは市ホームページをご覧ください

※第2次・第3次試験以降の日程は、合格者に後日通知します



募集枠		採用予定人員	応募資格
事務員 技術員 (土木・建築・電気)	①短大卒 (卒業見込みを含む)	30人程度 ※注1	①平成9年4月2日以降に生まれたかた (大学卒は除く) ②平成11年4月2日以降に生まれたかた (大学・短大卒は除く) ※技術員については、土木、建築又は電気の専門課程を履修したかた
	②高校卒程度 (卒業見込みを含む)		
事務員 (障がい者対象)		若干人	昭和50年4月2日以降に生まれ、高等学校卒業 (卒業見込みを含む)以上の学歴があり、障害者手帳を有するかた
社会人経験者 ※注2	事務員	若干人	昭和50年4月2日~平成10年4月1日に生まれたかた
	技術員 (土木・建築・電気)		昭和50年4月2日~平成10年4月1日に生まれ、高等学校卒業以上の学歴があり、土木施工管理技士、建築士、電気主任技術者などの資格を持つかた
	保育士・幼稚園教諭		昭和50年4月2日~平成10年4月1日に生まれ、保育士と幼稚園教諭両方の資格を持つかた

※注1 採用予定人員は、先に募集した大学卒などと合わせた人数

※注2 令和6年8月1日現在において、3年以上の職務経験があるかたが対象

定額減税しきれないと見込まれるかたに

給付金が給付されます

給付対象のかたには、8月以降に「給付決定通知書はがき」又は「支給確認書」を送付します。

国物価高騰対応給付金コールセンター Tel.55-5141 (土・日曜日、祝日を除く午前8時30分~午後5時15分)

※個別の給付額や振込日、対象となるかについては電話ではお答えできません

定額減税と定額減税補足給付金 (調整給付)

デフレ完全脱却のための総合経済対策として、令和6年分の所得税及び同6年度分の個人住民税が一定額減税される定額減税を実施しています。その中で、**定額減税しきれないと見込まれるかた**に対して、その差額を給付します。

▶**対象者** 次の全てに該当するかた

■同6年度個人住民税が本市で課税され、定額減税の対象となっている

■定額減税可能額 (※1) が「同6年分推計所得税額 (※2) (同5年分所得税額)」又は「同6年度分個人住民税所得割額」を上回る (定額減税しきれない)

※合計所得金額が1,805万円を超えるかたは対象となりません

▶**給付額** 以下の①と②の合計額 (1万円未満切り上げ)

①所得税分定額減税可能額 - 同6年分推計所得税額

②個人住民税分定額減税可能額 - 同6年度分個人住民税所得割額

※0円を下回る場合は0円

※1 定額減税可能額

所得税分 3万円× (納税義務者及び国内居住の扶養親族数 (配偶者を含む))

個人住民税所得割分 1万円× (納税義務者及び国内居住の扶養親族数 (配偶者を含む))

※2 同6年分推計所得税額

同5年分所得を参考に国が定めた算定基準に基づき推計した税額

給付額の計算例

	世帯状況	所得税分 定額減税可能額 (※1)	個人住民税分 定額減税可能額 (※1)	給付額
例1	納税義務者・扶養親族 (配偶者・子3人) の5人世帯 (所得税額39,500円 住民税所得割額60,000円の場合)	30,000円×5人 =150,000円	10,000円×5人 =50,000円	①150,000円 - 39,500円 = 110,500円 ②50,000円 - 60,000円 = -10,000円 ※マイナスの場合は0円 ①+② = 110,500円 ▶給付額120,000円
例2	納税義務者・扶養親族 (配偶者) の2人世帯 (所得税額4,800円 住民税所得割額12,000円の場合)	30,000円×2人 =60,000円	10,000円×2人 =20,000円	①60,000円 - 4,800円 = 55,200円 ②20,000円 - 12,000円 = 8,000円 ①+② = 63,200円 ▶給付額70,000円

▶**手続き**

■給付決定通知書はがきが届いたかた

公金受取口座の登録をされているかたには、給付決定通知書はがきを送付します。

※はがきに記載の口座への振込を了承する場合は、手続きは不要です

※上記記載の口座以外の口座に振込を希望する、又は給付金を辞退する場合は、別途手続きが必要です

■支給確認書が届いたかた

支給確認書が届いたかたは手続きが必要です。内容を確認し、記載の二次元コードからオンライン申請を行うか、支給確認書に必要事項を記載し、本人確認資料などの写しとともに同封されている返信用封筒で申請してください。

▶**申請期限 10月31日(木) (当日消印有効)**



定額減税補足給付金 (調整給付金) を装った「振り込め詐欺」や「個人情報の搾取」にご注意ください



給付金の支給に当たり、市や国の職員がATM (銀行・コンビニなどの現金自動支払機) の操作や現金の振り込みをお願いすることは絶対にありません。不審な電話や郵便があった場合は、最寄りの警察署が警察相談専用電話 (#9110) にご相談ください。

お知らせ **子育て世帯を応援**
こども加算給付金を給付
 子育て支援課 (Tel.47 - 5135)



HP

令和6年度に新たに住民税非課税又は住民税均等割のみ課税となる世帯で、物価高騰対応給付金10万円の支給対象となる子育て世帯に対し、対象児童1人当たり5万円を給付します。

▶対象世帯
 物価高騰対応給付金（同6年度非課税化給付・均等割のみ課税化給付）の支給対象となる子育て世帯

▶対象児童
 18歳に達する以降最初の3月31日までにある児童（平成18年4月2日以降に生まれた児童）
 ※同6年6月4日以降に児童が出生した場合には申請が必要です
 ※同6年6月3日時点で住民票上別世帯の児童を養育している場合には申請が必要です

▶給付額
 児童1人当たり5万円

▶手続き方法
同6年6月3日時点で対象児童と同一世帯のかた
 対象世帯には9月上旬から支給決定通知書を送付し手続き不要で振り込みとなります。振込口座は、物価高騰対応給付金（同6年度非課税化給付・均等割のみ課税化給付）の支給口座となります。支給日については、同通知をご覧ください

同6年6月3日時点で、住民票上別世帯の対象児童を養育しているかた

こども加算給付金を受給するためには申請が必要です。申請期間に申請書子育て支援課に提出してください
同6年6月4日以降に新しく児童が出生したかた
 出生した児童について、こども加算給付金を受給するためには申請が必要です。出生届を提出した後に、申請期間に申請書を同課に提出してください

▶申請書の入手方法
 9月中旬以降に同課窓口（12番窓口）にて配布又は市ホームページからダウンロードできます

▶申請期間
 10月1日(火)～31日(木)



お知らせ **国民年金保険の納付を免除、猶予します**
国民年金保険料の免除・納付猶予申請
 太田年金事務所国民年金課 (Tel.49 - 3716)
 市保険年金課 (Tel.47 - 5139)



HP

国民年金保険料を納めることが経済的に難しい場合、免除又は納付が猶予される制度があります。希望するかたは申請してください。

▶免除申請
 本人、配偶者及び世帯主の前年の所得を基準に審査し、承認されると保険料の全額又は一部が免除になります

▶納付猶予申請
 50歳未満のかたで、本人及び配偶者の前年の所得を基準に審査し、承認されると保険料の納付が猶予されます
 ※前回の申請で全額免除又は納付猶予の継続申請の申

出をしたかたは、申請する必要はありません
 ※継続申請をしていないかたは、6月で承認期間が終了しています。引き続き希望する場合は市保険年金課で手続きをしてください
 ※2年1か月前の月分までさかのぼって免除申請をすることができます

お知らせ **デフレ完全脱却のための総合経済対策**
物価高騰対応給付金を給付
 物価高騰対応給付金コールセンター (Tel.55 - 5141)



HP

令和6年度に新たに住民税非課税となる世帯又は新たに住民税均等割のみ課税となる世帯に対し、1世帯当たり10万円を給付します。

▶対象世帯
 同6年6月3日時点で本市に住民登録があり、同6年度住民税の課税状況が次のいずれかに該当する世帯

- ①同6年度分の個人住民税において、新たに個人住民税均等割が非課税となったかたのみで構成されている世帯
- ②①を除く、同6年度分の個人住民税において、新たに個人住民税所得割（減税前）が課税されていないかたのみで構成されている世帯

※ただし、次のいずれかに該当する世帯は除きます
 ■同5年度に、住民税非課税世帯又は住民税均等割のみ課税世帯の給付金の対象となった世帯
 ■同一の世帯の世帯員全員が、同6年度分の住民税が課税されている者の扶養を受けている世帯
 ■租税条約による住民税の免除を受けている者を含む世帯

※住民税が課税されているかどうかは電話ではお答えできません
 ※基準日以降に本市へ転入したかたは、転入前の市区町村へご相談ください

▶給付額
 1世帯10万円

▶手続き方法
世帯の中に同5年1月2日以降に本市に転入した人がいない世帯

対象となる世帯には、世帯主宛てに確認書を送付します。以下の提出書類を同封の返信用封筒で返信してください

- 物価高騰対応給付金支給要件確認書（同6年度非課税化給付又は均等割のみ課税化給付）
- 本人確認書類の写し
- 口座情報が確認できる書類の写し

同5年1月2日以降に本市に転入した人がいる世帯
 給付金を受け取るには申請が必要です

- 物価高騰対応給付金（申請を必要とする世帯）申請書（同6年度非課税化給付又は均等割のみ課税化給付）
 - 本人確認書類の写し
 - 口座情報が確認できる書類の写し
 - 必要な年度の課税状況が分かる証明書の写し
- ※同5年1月2日以降に本市へ転入したかた全員分が必要です
 ※同5年1月2日以降に転入したかたは「同5年度所得割が課税されていることが分かる証明書」が必要です

※同6年1月2日以降に転入したかたは「同5年度所得割が課税されていることが分かる証明書」及び「同6年度所得割が課税されていないことが分かる証明書」が必要です

▶申請書の入手方法
 物価高騰対応給付金窓口（市役所2階）で配布しています。送付を希望するかたは、物価高騰対応給付金コールセンターにお問い合わせください

▶申請期限
 10月31日(木)（当日消印有効）

▶注意事項
 給付金の支給後、修正申告などにより支給要件に該当しないことが判明した場合、給付金を返還していただく必要があります。物価高騰対応給付金を装った振り込み詐欺や個人情報の詐取にご注意ください。市役所や内閣府の職員などをかたった不審な電話や郵便があった場合は、市役所や、最寄りの警察署、警察相談専用電話（#9110）にご連絡ください





HP

お知らせ
支給対象や手当月額などが変わります
児童手当の制度改正

子育て支援課 (Tel47-5135)

令和6年10月(同6年12月定期払分)から、児童手当の制度が変わります。

▶変更点

- 支給対象児童が高校生まで拡大
- 第3子以降の支給額を増額
- 所得制限の撤廃
- 支払回数を年6回に変更

	改正前(同6年9月分まで)	改正後(同6年10月分以降)
支給対象	中学校修了までの国内に住所を有する児童を養育している市内在住のかた	高校生年代まで(18歳に到達した年度末まで)の国内に住所を有する児童を養育している市内在住のかた
手当月額	<ul style="list-style-type: none"> ■3歳未満:15,000円 ■3歳から小学校修了まで:10,000円(第1子・第2子)、15,000円(第3子以降) ■中学生:10,000円 ■所得制限限度額以上所得上限限度額未満:5,000円 ■所得上限限度額以上:支給なし 	<ul style="list-style-type: none"> ■3歳未満:15,000円(第1子・第2子)、30,000円(第3子以降) ■3歳から高校生:10,000円(第1子・第2子)、30,000円(第3子以降)
所得制限	あり	なし
支払回数	年3回(2・6・10月) ※同6年10月定期払までが改正前の制度に基づく支給です	年6回(2・4・6・8・10・12月) ※制度改正後の初回の支給は同6年12月定期払です
多子加算のカウント	18歳に到達した年度末までの児童を数える	22歳に到達した年度末までの児童を数える ※18歳に到達した年度末以降の児童については、親の経済的負担がある場合を対象とする

▶手続対象

- 所得上限限度額超過により、児童手当を受給していないかた
 - 高校生の児童を養育しているかたで、中学生以下の児童を養育していないかた(里親を含む)
 - 現在児童手当を受給中で、18歳到達後に最初の年度末を経過してから22歳年度末までの児童を養育していて、その児童を含めて第3子以降となる高校生以下の児童がいるかた
 - 里親として児童手当を受給中で、中学生以下の児童に加えて高校生の児童を養育しているかた
- ※上記に該当しないかたは原則手続き不要です

▶申請期間

9月2日(月)~10月11日(金)
 ※上記期間中に申請した場合、同6年12月定期払から制度改正後の金額で支給します。申請期間後、同7年3月31日までに申請した場合、同7年2月以降に同6年10月分から制度改正後の金額で支給します。ただし、同7年4月以降に申請した場合は、原則申請の翌月分から支給となります
 ※現在の職場で児童手当を受給中の公務員のかたや、新たに申請をするかたで、夫婦のうち所得の高いほうのかたが公務員の場合は、職場で申請が必要です

募集

令和6年度の受講生を募集
市民大学講座

「生きるどうじん」



HP

生涯学習課 (Tel47-5166)

各分野で活躍している講師を招き、その経験や知識を通して、現代社会におけるさまざまな必要課題への市民の学習意欲を高めることを目的に講演会を開催します。

- ▼日程・テーマ・講師(全5回)
- ①9月18日(水) 「チームワーク」 柏原竜二さん(元東洋大学箱根駅伝メンバー)
- ②10月1日(火) 「おぼちゃん目線で見ると社会の問題」 谷口真由美さん(法学者)
- ③10月8日(火) 「大河ドラマ『光る君へ』の時代の館林」 早川知佐さん(歴史プロデューサー)
- ④11月4日(休) 「私とテレビ」 関口宏さん(テレビ司会者)、小林紀子さん(キャスター)
- ⑤11月21日(木) 「私のピアノ革命」 ケイコ・ボルジェソンさん(ジャズピアニスト・ボーカル)



- ▼時間
- ①は午後6時50分~8時30分
- ②③⑤は午後7時~8時30分
- ④は午後2時~3時30分
- ※全て手話通訳あり
- ▼ところ
- 文化会館カルピス(R)ホール
- ▼定員
- 1000人(先着順)
- ▼受講料
- 2500円(5回分)
- ▼申込み
- 8月8日(休)の午前9時から、同課(初日の午前9時~正午は市役所市民ホール)又は各公民館へ
- ※電話での申し込みはできません。受講者全員の住所・氏名・電話番号が必要ですが、会場内に母子室はあります。未就学児の入場は遠慮ください

全国随一となる麺の祭典を盛り上げよう

第10回「麺-1グランプリin館林」ボランティア

☎「麺-1グランプリin館林」実行委員会事務局(商工会議所内 Tel74-5121)
市市民協働課 (Tel47-5120)

第10回「麺-1グランプリin館林」実行委員会では、イベントを支え、盛り上げていただけるボランティアスタッフを募集します。

- ▶とき
- 9月21日(土)・22日(祝) 午前8時~午後4時30分(予定)
- ※1日だけの参加も可能
- ▶ところ
- 館林城ゆめひろば
- ▶対象
- 高校生以上(高校生は保護者の同意書が必要)
- ▶定員
- 両日とも50人
- ▶内容
- ゴミの分別指導、会場内美化活動、会場内の見回り、運営補助など
- ▶申込み
- 9月3日(火)までに、氏名、年齢、住所、電話番号、活動希望日(両日可)を電話、ファクス、メール又は直接、「麺-1グランプリin館林」実行委員会事務局(商工会議所内 Fax75-3189 ☒azalea@tatebayashi-cci.or.jp)へ



募集

●介護保険料・後期高齢者医療保険料(普通徴収)第2期 納期限は9月2日(月)です。 介護保険料(Tel47-5132)、保険年金課(Tel47-5140)

保健・福祉

健康づくり標語を募集

対象 市内在住・在学・在勤のかた
内容 健康増進に関するもの
応募規定 自作で未発表の作品(1人1点)
※優秀作品は、10月に市役所市民ホールで展示する予定です

応募方法・問合せ 8月30日(金)(必着)までに、標語・住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、申込フォーム、郵送又は直接、健康推進課健康づくり係(〒374-0002 9 仲町14-1 保健センター内 Tel.74-5155)へ



申込フォーム

シニアの元気アップ大学

栄養や口腔・運動・脳トレに関する講話や実技を学んでみませんか。
とき・内容(全5回)
■9月11日(水) フレイルの講話と簡単なストレッチや筋トレ、尿もれ予防体操
■10月9日(水) ①オーラルフレイル(お口の健康)の講

子宮頸がんワクチン

平成9年4月2日から同21年4月1日生まれのかたは、公費負担(無料)で接種できる期限が令和7年3月31日までです。3回接種が必要で接種を完了するまでに約6か月かかるため、接種を希望する場合は、8〜9月に1回目の接種を開始しましょう。
日本では年間に約2900人の女性が子宮頸がんで亡くなっています。それを防ぐ方法として、子宮頸がん予防ワクチンがあります。

定期接種 中学1年生〜高校1年生相当の女子
■キャッチアップ接種 平成9年4月2日〜同20年4月1日生まれの女性で、3回接種が済んでいないかた
種類・回数 ワクチンは3種類あり、種類により接種間隔や回数異なります。詳しくは市ホームページをご覧ください
接種場所 市及び邑楽郡内の指定医療機関(指定医療機関以外を希望する場合は、事前に保健センターまでお問い合わせください)
持参する物 予診票(事前に

認知症関係映画上映会 「オレンジ・ランプ〜39歳、パパが認知症!?どうする、私!!〜」
若年性認知症と診断された夫とその妻の9年間の軌跡を、実話に基づき描き出す、優しさに満ちた希望と再生の物語を上映します。また、本編の上映後に、本作品のモデル丹野智文さんからビデオレターで特別メッセージをいただきます。
この機会に認知症について考えてみませんか。
とき 9月28日(土) 午後1時30分〜3時30分(午後1時開場)
ところ 文化会館カルピスホール
対象 市内在住・在勤のかた
定員 1,000人(先着順)
参加費 無料
申込み 8月7日(水)から、申込フォーム又は直接、高齢者支援課で入場券を配布
※8月7日(水)のみ市役所市民ホールで入場券を配布します
問合せ 同課(Tel47-5131)



丹野智文さん



申込フォーム

話や実技
■11月13日(水) ②オーラルフレイル(お口の健康)の講話や実技
■11月20日(水) 漢字のドリルや近代文学の音読、簡単な脳トレ
■12月11日(水) 栄養に関する講話
※時間 午後1時30分〜3時
ところ 老人福祉センター
対象 市内在住の65歳以上のかた
定員 30人(先着順)
参加費 無料

持参する物 タオル、飲み物、筆記用具
申込み・問合せ 8月8日(木)から、高齢者支援課(Tel.47-5131)へ

健康づくり講演会

歯周病は、歯磨きのしかたや食習慣が原因で、歯茎などに炎症が起こるものです。歯周病が全身に及ぼす影響、その予防と治療について詳しく解説します。
とき 9月11日(水) 午後2時

記入)、健康保険証、母子健康手帳
接種費用 無料
注意事項
■必ず事前に電話で医療機関へ接種日時を確認をしてください
■接種日時時点で住民票がないと全額実費となるため、ご注意ください
問合せ 健康推進課(保健センター内 Tel.74-5155)へ

対象に、地域に根ざした健康づくり活動を積極的にしている市民団体など
基準 次の全てに該当する団体
■1年間を通じて活動し、継続期間が令和6年6月1日において3年以上
■活動の発展や充実が今後も期待され、おおむね10人以上が所属している
■行政への参加・協力が見込める
※各部門1団体を表彰
※市の施策の一環として組織・育成している団体、市から補助金を交付されている団体又は競技・営利を目的としている団体は対象外
※過去に表彰された団体は除く
申込み・問合せ 8月30日(金)(消印有効)までに、推薦書(健康推進課及び市ホームページにあり)を郵送又は直接、同健康づくり係(〒374-0029 仲町14-1 保健センター内 Tel.74-5155)へ

可)、紙質・色彩は自由
■図案 健康づくりを題材として考えた標語と、標語に関連するポスター(必ず標語を記載してください)
応募点数 1人1点(自分で創作した未発表の作品)
応募先・問合せ 9月20日(金)までに、郵送又は直接、群馬県国民健康保険団体連合会事業企画課(〒371-0846 前橋市元総社町335-1 Tel.027-290-136)へ
※詳しくは市ホームページをご覧ください

健康づくりに取り組む団体を表彰
対象
■事業所部門 従業員を対象に、健康づくり活動を積極的にしている企業や事業所
■地域団体部門 地域住民を

国民健康保険健康ポスターコンクール
応募資格 市内在住・在学の小・中学生
応募規定
■用紙 四ツ切(縦横ともに

市役所出張健康相談
生活習慣病及び重症化予防に向けてご活用ください。
とき 8月19日(月) 午前9時30分〜11時30分
ところ 市役所市民ホール
対象 市内在住のかた
内容 測定(血圧・血管年齢・肺活量・握力)、持参した汁物などの塩分濃度測定、野菜測定体験、保健師・看護師・栄養士による個別健康相談
参加費 無料
申込み 当日会場へ
問合せ 健康推進課(保健センター内 Tel.74-5155)

●教育委員会定例会 8月27日(火) 午後3時〜 向井千秋記念子ども科学館 ※団体で傍聴する場合は事前にお申し込みください 教育総務課(Tel.47-5164)

空地 空家 処分にお困りの方!
そのまま 片付け不要!
お家買います!
まずはお気軽に イエステーションにご相談ください!
空き家の管理も承ります!
TEL.0276-57-6031

パラ薫る、本格的ガーデニング園
「樹木葬」好評受付中!
38.2万円
総額20万円の永代供養墓も好評受付中(管理費無料)
セントグレースガーデン羽生
〒348-0006 埼玉県羽生市下村2600-1

解体工事承ります。
坪単価:25,000円〜
もしもの場合の賠償責任 1億円まで補償 だから安心!!
TEL.0276-30-6054

田口会計事務所
税理士 田口恵之
〒374-0053 群馬県館林市赤土町810-1
☎0276-73-5011 Fax0276-73-5013
http://taguchikaikaimushiyu.tcnf.com/pc/
E-mail:taguchi-yoshiyuki@tcnf.or.jp

トータルレクリエーションドーム8月の日程 1日(木)～5日(月)、8日(木)～18日(日)、21日(水)～31日(土) 同ドーム館林(TEL75-0355)

講座・教室

おかしの家づくり教室

とき 8月17日(土) 午後1時～4時30分(午後0時45分受付開始)

ところ 文化会館小ホール
対象 市内・邑楽郡内在住の小中学生(保護者同伴)

定員 20人(先着順)

内容 おかしの家づくりを通して、図面作成、建築確認申請、完了検査までを体験します
参加費 2000円(材料費、保険料など)

申込み 住所、保護者氏名、電話番号、子どもの氏名・学年を記入し、フアクス又はメールで、(一社)群馬建築士会館林支部(TEL75-2567)

問合せ 小池さん(同会 TEL74-4185)又は市建築課(TEL47-5157)

スマートフォン入門講座
とき 9月5日(木) 午後1時～3時

ところ 市役所202会議室
対象 15人(先着順)

内容 スマートフォンの基本操作、アプリ体験、市公式L

公民館の親子教室
「はっぴいらんど」
とき 9月～12月(全4回)

※時間 午前10時～11時30分

ところ 大島・西・城沼公民館他

対象 1・2歳児と保護者

定員 15組(先着順)

内容 リトミック、キュウリ収穫体験など

参加費 無料

※教材費などは自己負担

申込み・問合せ 8月8日(木)～24日(土)に直接、大島公民館(TEL77-1502)、西公民館(TEL75-3739)、城沼公民館(TEL71-0380)へ

催し物

ピアノフェスティバル

世界中の演奏家に愛される美しく最上の音色を持つ「スライムウェイ社」のピアノを奏でてみませんか。
とき 11月23日(木) 午前10時開演

ところ 文化会館カルピスホール

対象 小学生以上

定員 70組(市内在住・在勤・在学のかた優先)

※1組7分以内(入退場含めず)

LINEの紹介など

参加費 無料

持参する物 筆記用具

申込み・問合せ 8月23日(金)までに、電話で企画課(TEL47-51104)へ

生涯学習館林市民の会
文化教養講座

とき 8月30日(金) 午後1時30分～3時

ところ 三野谷公民館

定員 30人(先着順)

内容 オープン講座「將軍綱吉とその時代」
講師 白川部達夫さん(東洋大学名誉教授)

参加費 無料

申込み・問合せ 8月5日(月)～23日(金)に、相川静夫さん(同会 TEL73-2376)又は市生涯学習課(TEL47-5166)へ

就労支援講座
個別就労相談

とき 9月26日(木) 午前10時30分～正午

対象 市内在住・在勤のかた

定員 15人(先着順)

内容 ストレスへの対処のコツや注目のマインドフルネスについて学びます

メンタルヘルスケア講座
とき 9月26日(木) 午前10時30分～正午

対象 市内在住・在勤のかた

定員 15人(先着順)

内容 ストレスへの対処のコツや注目のマインドフルネスについて学びます

参加費 無料

申込み・問合せ 8月10日(土)～9月9日(月)に、市ホームページから申込みフォーム又は参加申込書(公民館、文化会館、芸術ホール又は文化会館ホームページにあります)を文化振興課(文化会館内 TEL74-4111)へ

市民団基まつり
とき 9月8日(日) 午前9時50分～(午前9時10分受付開始)

ところ 文化会館3号室

内容 段位に応じたクラスごとの対局

参加費 500円(中学生以下300円)

※昼食をご希望のかたは、受付時に注文してください

申込み 当日会場へ

問合せ 市芸術文化祭運営委員会(日清製粉ウエルナ三の丸芸術ホール内 TEL75-3030)

親子ふれあい交流事業
とき 8月18日(日)・19日(月)

ところ 川場田園プラザ、ラスク工場など(伊香保温泉に宿泊)

講師 佐藤友哉さん(ジョイフル心理相談室室長)

個別就労相談

とき 9月26日(木) 午後2時～3時

ところ 市役所501会議室

申込み 市ホームページから申込みフォームへ

問合せ NPO 法人キッズバレイ(TEL0277-46-7486)又は市商工課(TEL47-5148)

料理教室
おやこ食育教室

食を食べること・作ることを楽しさを、食生活改善推進員がお伝えします。

とき 8月27日(火) 午前10時～

ところ 六郷公民館

対象 市内在住の年長児・小学生と保護者

定員 10組

申込み・問合せ 同館(TEL74-7771)へ

生涯骨太クッキング
どの年代にも不足しがちなカルシウムを手軽に取れる料理を、食生活改善推進員がお伝えします。

とき 9月17日(火) 午前10時～

対象 市内在住のひとり親家庭の母(父)と子(高校生以下)及び寡婦

定員 45人(抽選)

参加費

■母・父(非会員) 1万6000円

■母・父(会員) 1万4000円

■子(高校生) 1万3000円

■子(小・中) 6000円

■子(幼児) 3000円

■寡婦(会員のみ) 1万5000円

申込み・問合せ 8月13日(火)までに、子育て支援課(TEL47-5137)へ

ロヒンギャ難民
写真展・公開セミナー

写真展 8月23日(金)～25日(日) 午前11時～午後7時

ところ 日清製粉ウエルナ三の丸芸術ホール

内容 新畑克也さん(写真家)によるロヒンギャ難民キャンプの写真や、支援団体の活動報告の展示

公開セミナー

とき 8月25日(日) 午後2時～5時

ところ 文化会館3号室

ところ 赤羽公民館

対象 市内在住のかた

定員 15人

申込み・問合せ 同館(TEL72-3306)へ

共通事項
参加費 無料

持参する物 エプロン、三角巾、ハンカチ、飲み物

青少年カウンセリング講座
とき 9月5日(木)・12日(木)・18日(木)・25日(木)、10月2日(木) 午後7時～8時20分(全5回)

ところ 市役所501会議室

及び研修室

定員 20人(先着順)

内容 子どもたちの良き相談相手になるためのカウンセリングの基礎・演習

講師 懸川武史さん(東群馬看護専門学校長)、荻原高子さん(小児科おぎわらクリニック臨床心理士)、上原篤彦さん(共愛学園前橋国際大学短期大学部教授・臨床発達心理士)、並木亜紀子さん(群馬県VYS連絡協議会レクレーション指導者)

参加費 無料

申込み・問合せ 8月5日(月)から、生涯学習課(TEL47-5167)へ

ロヒンギャの未来について

内容

共通事項

入場料 無料

申込み 当日会場へ

問合せ 市国際交流協会事務局(市民協働課内 TEL47-5120)

夏休み親子工場見学
とき 8月26日(月) 午後0時30分～三の丸南面駐車場集合(午後4時30分解散予定)

ところ サントリー群馬工場製粉ミュージアム、正田記念館

対象 市内在住の小学3年生以上の児童と保護者

定員 20人(抽選)

参加費 1人500円

※別途入館料がかかります

■大人 200円

■子ども 100円

申込み 8月13日(火)(必着)までに、申込書

(商工課及び市ホームページにあります)を郵送又は直接、同

工業振興係(TEL374-8501 市役所内)へ

※1申請につき1家族のみ有効

問合せ 同課(TEL47-5102)

HP

HP

HP

HP

HP

HP

HP

HP

HP

災害・大雨の時もケーブルテレビが情報発信!
ライフチャンネル(112ch) データ放送
きゅーちゃんナビ(アプリ)でライブカメラが確認できます!
ケーブルテレビ館林 ☎0120-17-1823

大好評 永代樹木葬 15万円
宗旨・宗派は不問です。年間管理費が不要です。生前予約ができます。
親族のご負担がございません。後継者がいなくても大丈夫です。任職が永代にわたり供養いたします。
ご見学会は土日も開催中!
永代樹木葬 15万円
資料請求(無料) ☎0283-25-8535
佐野大仏 観音寺

正社員 パートタイマー 社員募集中
株式会社 幸大ハイテック
〒348-0016 埼玉県羽生市大沼二丁目45番地 ☎048-565-1511 jobs@kodai-ht.co.jp

60歳からのかんたんオカリナ教室
60歳からのかんたんキーボード教室
60歳からのかんたんウクレレ教室
1回1,650円(税込)90分 ☎0276-76-7013
オトワ楽器 ハミングパーク松原

17 | Tatebayashi

催し物

野鳥の観察会

ツバメのねぐら入り観察会
とき 8月25日(日) 午後5時30分～7時
ところ 多々良沼公園浮島弁財天駐車場(邑楽郡邑楽町)
内容 約2万羽のツバメがねぐら入りする様子の観察
持参する物 筆記用具、小型のライト、双眼鏡
探鳥会
とき 9月1日(日) 午前8時・尾曳駐車場集合
時間・ところ 内容
■午前8時～10時 城沼周辺で見られる野鳥の観察
■午前10時30分～正午 城沼公民館で市内及びその周辺の野鳥のスライド映写会
持参する物 筆記用具、飲み物、帽子、双眼鏡
共通事項
参加費
■日本野鳥の会群馬会員 1000円
■他県野鳥の会会員 3000円
■中学生以下 無料(ジュニア会員含む)
■非会員 5000円
申込み 当日会場へ
問合せ 地球環境課(☎47-5125)

おばあちゃんのごちそう

とき 9月8日(日) ①午前11時30分、②午後0時30分
ところ 城沼公民館
対象 市内在住のひとり親家庭の母(父)と子(高校生以下)及び寡婦
定員 各40人(先着順)
内容 マジックとアクセサリー作りを体験し、おばあちゃんがつったカレーライスを食べます
※①②いずれも同じです
参加費 無料
申込み・問合せ 8月30日(金)までに、子育て支援課(☎47-5137)へ

定員 男女各50人(抽選)

参加費
■男性 4000円
■女性 2000円
申込み 9月2日(月)までに、千代田町ホームページから申込みフォームへ
問合せ 千代田町総合政策課(☎86-7007)又は市企画課(☎47-5102)

(つつじが岡公園内 ☎74-5233)



募集

国税局・税務署職員
受験資格 令和6年4月1日に、大学など(短期大学を除く)を卒業した日又は大学院の課程などを修了した日のうち最も古い日から起算して8年を経過した者
採用予定数 約100人
第1次試験 9月29日(日)
申込み 8月13日(火)までに、申込フォームへ
問合せ
■申込みについて 人事院人材局試験課(☎03-3581-5311)
■その他 関東信越国税局人事第二課試験係(☎048-600-3111)

館林自動車教習所リニューアルオープン

館林自動車教習所リニューアルオープン
○夏休みの計画コース 予約受付中
○技能料金の追加なし(高校生・学生様限定)
○母子父子家庭補助制度あり
詳しくはお問い合わせください。
群馬県館林市高根町882 館林自動車教習所 TEL 0276-72-3524

保険調剤薬局 FineGroup コアイン薬局

保険調剤薬局 FineGroup コアイン薬局
全国どちらの処方せんもお受けいたします
【群馬県】21店舗
【東京都】7店舗
【神奈川県】4店舗
【埼玉県】1店舗
【千葉県】1店舗
便利な処方せん LINE受付可能 店舗一覧はこちら

まちコンⅢ 邑楽館林 婚活パーティー
邑楽館林地域の自治体とJ A邑楽館林青年部が開催する官民連携の婚活イベントです。
とき 9月23日(日) 午後2時～(午後1時15分受付開始)
ところ ヴィラデマリアージュ太田(邑楽郡大泉町)
対象
■男性 25～45歳くらいの独身で、市内又は邑楽郡に在住・在勤のかた
■女性 25～45歳くらいの独身で、居住地・勤務地は不問
申込み 当日会場へ
問合せ つつじのまち観光課

つづじ映像学習館 里沼モンスタークエスト
とき 8月3日(出)～9月1日(日) 午前10時、午前11時、午後1時30分、午後2時30分
※月曜休館(月曜日が休日の場合は翌日)
ところ つつじが岡ふれあいセンター映像学習館及びつつじが岡公園内
定員 各20人(先着順)
内容 日本遺産「里沼」にまつわる謎解きをしながら公園内を探検し、水鉄砲を使ったゲームを行います。ゴールしたかたには、素敵な特典を差し上げます。
参加費 5000円(同館入館料を含む)
申込み 当日会場へ
問合せ つつじのまち観光課

つづじが岡公園内
定員 各20人(先着順)
内容 日本遺産「里沼」にまつわる謎解きをしながら公園内を探検し、水鉄砲を使ったゲームを行います。ゴールしたかたには、素敵な特典を差し上げます。
参加費 5000円(同館入館料を含む)
申込み 当日会場へ
問合せ つつじのまち観光課

キウウリ栽培新規就農者

キウウリ栽培新規就農者に対して現地説明会を実施します。
とき 9月21日(出)
※開催時間はお問い合わせください
対象 市内又は邑楽郡内に居住し就職できるかた
定員 若干人
申込み・問合せ 9月17日(火)までに、邑楽館林施設園芸等担い手受入協議会事務局(邑楽館林農業協同組合営農企画課内 ☎73-4991)へ

芸術文化祭に出品しませんか

までに、申請書(農業振興課及び市ホームページにあり)に必要事項を記入し、同課(☎47-5144)へ
※申請書作成についての個別相談日を設けます。希望するかたは、お問い合わせください
芸術文化祭に出品しませんか
とき 9月27日(金)～29日(日)
内容 俳句、短歌、川柳作品
申込み 9月6日(金)までに、出品票を日清製粉ウエルナ三の丸芸術ホールへ
書道展
とき 10月4日(金)～6日(日)
申込み 9月13日(金)までに、出品目録を同ホールへ
美術展
とき 11月22日(金)～24日(日)
申込み 10月25日(金)までに、出品票を同ホールへ
共通事項
時間 午前10時～午後5時
※最終日は午後4時まで
ところ 同ホール
対象 市内及び邑楽郡内に在住・在勤・在学の高校生以上のかた
※美術展は中学生以上のかた

総合計画審議会委員

市政運営の基本的な方針である第6次総合計画の後期基本計画を策定するにあたり、審議会委員を募集します。
応募資格 次の全てに該当するかた
■市内に引き続き3か月以上住所を有する20歳以上
■本市の附属機関等の委員について、おおむね3機関以上の委員となっていない
■市の将来に対し幅広い視野と公平な立場で意見交換を行える
■平日昼間の会議に参加できる
募集人員 4人以内
※審議会の委員は公募の他、学識経験者・市議会議員などで構成されます
任期 令和6年10月～同7年9月(予定)
報酬(日額) 8300円
申込み・問合せ 8月22日(木)までに、申込書(企画課及び市ホームページにあります)

館林第九合唱団

12月開催の「クリスマスコンサート」に向けて、団員を募集しています。
とき 毎週木曜日
ところ 赤羽公民館
対象 小学生以上
練習曲 ベートーヴェン/交響曲第9(第九)他
※詳しくは同団ホームページ
をご覧ください
問合せ 篠村宏
80-5538-8619
HP

求む! 売り物件 空き家 空き地 工場・倉庫・アパート 買い取ります

求む! 売り物件 空き家 空き地 工場・倉庫・アパート 買い取ります
マルタカ (有)丸孝不動産ホーム 相談査定無料・秘密厳守
(有)丸孝建設工業 Tel.0276-73-3701
群馬県館林市坂本町30-16 土日祝日も営業! お気軽にご相談下さい

県計量啓発標語

対象 県内在住のかた
テーマ 家庭や製造、販売に使用されている計量器の存在を広報するもの
募集規定 自作で未発表の作品
1人2作品まで応募可
審査結果の発表は9月を予定
入選作品には、図書カード5000円分を贈呈
応募方法 8月31日(出)(必着)
までに、郵送、ファクス又はメールで県計量検定所(〒379-1215 前橋市下大島町81-13 ☎027-1263-3142 ☒keiryout@pr.ef.gunma.jp)へ
問合せ 同検定所(☎027-1263-2436)
※詳しくは同検定所ホームページをご覧ください
HP

マイナンバーカード交付延長窓口

8月5日(月)・19日(月)、9月2日(日) 午後7時まで 市役所市民課窓口 市民課(☎47-5123)

マイナンバーカード交付延長窓口

8月5日(月)・19日(月)、9月2日(日) 午後7時まで 市役所市民課窓口 市民課(☎47-5123)

マイナンバーカード交付延長窓口

8月5日(月)・19日(月)、9月2日(日) 午後7時まで 市役所市民課窓口 市民課(☎47-5123)

お知らせ

原爆死没者の慰霊と
平和祈念の黙とうを

広島と長崎に原爆が投下されてから、今年で79年を迎えます。原爆が広島に投下された8月6日午前8時15分と、長崎に投下された8月9日午前11時2分に、原爆死没者の冥福と世界恒久平和の実現を祈念して、それぞれの家庭や職場で1分間の黙とうをお願いします。

また、8月15日は「戦没者を追悼し平和を祈念する日」です。正午に1分間の黙とうをお願いします。

館林市環境賞に
ご応募ください

市民が豊かに、幸せに暮らせる環境づくりに貢献したかたや団体を顕彰しています。

■市内に在住・在勤・在学する個人
■市内に事業所などがあり、市内で活動する団体
■顕彰部門・対象
■環境功績賞

農用地区域からの除外手続き
農地振興地域内における農用地区域(青地)は、今後10年以上にわたり、農業上の利用を確保すべき土地とされています。他の目的に利用するために農用地区域から除外することができるとは、次の要件を全て満たす場合に限りません。

■農用地等以外の用途に供することが必要かつ適当で、農用地区域以外に代替すべき土地がない
■農業上の効率的かつ総合的な利用に支障を及ぼすおそれがない
■担い手の利用集積に支障を及ぼすおそれがない
■土地改良施設の有する機能に支障を及ぼすおそれがない
■農業生産基盤整備事業完了後8年を経過している

注意事項
■農用地区域からの除外は、具体的な転用計画があり、必要性、緊急性があるものに限り
■除外後、1年以内に転用の手続きがされていない土地は、農用地区域に再編入します
■農地転用、開発許可などの許可見込みがない場合は受

放送大学令和6年10月入学生募集

出願期限は第1回が8月31日(土)、第2回が9月10日(火)(必着)まで。詳しくは放送大学群馬学習センター(Tel.0277-2300-1085)へ

GMAT 群馬県立館林美術館



《血路のテーパー-Cougar-》
2023年作家蔵
Photo:Katsura Endo ©AKIO OHMORI

霊気を彫り出す彫刻家
大森暁生展

大森暁生(1971~)は、動物や鳥を主なモチーフに、写実表現と幻想性をあわせ持った作品を制作する彫刻家です。これまでの制作の軌跡に最新作を加え、木彫や金属による彫刻約100点を作家の言葉とともに紹介します。

会期 9月16日(祝)まで
休館日 月曜日(8月12日(休)、9月16日(祝)は除く)

時間 午前9時30分~午後5時
※入館は午後4時30分まで

ところ 県立館林美術館(日向町)

観覧料
■一般 830円
■大学・高校生 410円
■中学生以下 無料
問合せ 同館(Tel.72-8188)



HP

■環境管理部門(団体ののみ)
環境マネジメントシステムISO14001を取得又はそれに準じた環境保全や改善に努めている

■研究・調査部門(活動歴がおおむね1年以上)
①環境関係の研究・調査・技術開発など
②自然環境関係の研究・調査
③環境教育・学習の実践

■環境美化部門(活動歴がおおむね10年以上)
①空き缶拾いなどの清掃活動
②ごみ散乱防止の普及
③ごみの減量化、再生利用などの継続的な清掃(個人のみ)

■自然保護部門(活動歴がおおむね5年以上)
①自然保護
②自然保護の普及・啓発
③野生生物の保護

■水質浄化部門(活動歴がおおむね5年以上)
①水質浄化、生活排水対策
②水質・生物調査など
③水辺環境の整備や維持

■自然災害による死者「ゼロ」に貢献する活動(活動歴がおおむね1年以上)
市の強靱化とともに、市民の防災意識を高める活動
■温室効果ガス排出量「ゼロ」

■宝くじの助成金で地域活動を充実
(一財)自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源にしたコミュニティ助成事業を行っています。

■宝くじの助成金で地域活動を充実
この事業は、宝くじの普及広報を行うこと、コミュニティの健全な発展を図ることを目的に、行政区などへ助成を行うものです。

令和6年度は北成島区会が助成を受け、アルミ製バックパネルステーションなどを購入しました。

問合せ 行政課(Tel.47-5112)

水道排水設備工事責任技術者資格認定共通試験
付できませんので、農業委員会、都市計画課へご相談ください



HP

■自然災害による死者「ゼロ」に貢献する活動(活動歴がおおむね1年以上)
再生可能エネルギー資源の活用、エコな暮らしの推進

■災害時の停電「ゼロ」に貢献する活動(活動歴がおおむね1年以上)
エネルギーの自立・分散化により災害時にも電力供給を継続

■プラスチックごみ「ゼロ」に貢献する活動(活動歴がおおむね1年以上)
まちや水辺のプラスチックごみをなくすことに寄与

■食品ロス「ゼロ」に貢献する活動(活動歴がおおむね1年以上)

■「MOTTAINAI」(もったいない)の心で食品ロスをなくすことに寄与

■申込み・問合せ 9月30日(月)までに、応募用紙(地球環境課及び市ホームページ)にありませ

を同課(Tel.47-5124)へ
※研究・調査部門は、研究成果や調査書を添付してください

※被顕彰者となった場合、顕彰式で事例発表をしていただく場合があります
※自薦、他薦は問いません

「MOTTAINAI」(もったいない)の心で食品ロスをなくすことに寄与

■月々金曜日 午前8時30分~午後7時
■土・日曜日 午前10時~午後5時
専用電話番号 Tel.0120-007-1110

※IP電話からは接続できません
※人権相談はLINEでも受け付けています。下記二次元コードから、「SNS人権相談」を友だち追加してください

問合せ 前橋地方方法務局人権擁護課(Tel.027-221-4466)

信機、屋外スピーカーなど)による試験配信
配信文 これは、Jアラートのテストです

問合せ 安全安心課(Tel.47-5114)

おくやみ手続きナビ
おくやみについて、簡単な質問に答えるだけで必要な手続きや持ち物が分かります。

利用方法 下記二次元コードにアクセスしてください
※無料
※「おくやみ手続きナビ」は、自身で直接各担当窓口にて、手続きを行うためのサービスです。ワンストップでの手続きを希望する場合は、「おくやみ相談窓口」(予約制)をご利用ください

問合せ 市民協働課(Tel.47-5121)

Jアラート全国一斉情報伝達試験
Jアラートによる住民への情報伝達が正常に作動するか確認するため、全国一斉に試験配信を実施します。実際の配信・放送と間違えないようご注意ください

内容 たてばやし防災情報伝達システム(アプリ、戸別受付時間)を延長します。



全国自治体おくやみ手続きナビ

おわびと訂正

広報たてばやし7月号4ページ「令和6年度市政功労者表彰」の社会福祉分野「行政相談員」は「行政相談委員」の誤りです。
おわびして訂正します。
問合せ 秘書課(Tel.47-5100)



LINE

激闘! 5年ぶりに復活

Date: 6月27日

暑い館林を盛り上げる「激辛・激甘・激冷グルメ総選挙」のオープニングセレモニーが行われました。関係者は激辛メニュー「汁なし坦々うどん」を試食し、「とても辛いけどおいしい」と評価しました。総選挙の開催期間は8月31日(土)まで。39店舗が参加し、グランプリを競います。



水上に咲く花ハスを楽しむ

Date: 7月10日~8月下旬

今年も夏の城沼を彩る花ハスマつりが開催されています。まつり期間中、城沼では花ハス遊覧船が運行され、ハスの中をかき分けるようにして進む花ハスクルーズを楽しむことができます。船上から間近で見るハスの葉や花は迫力満点。花ハスマつりは8月下旬まで開催される予定です。



熱中症に気をつけよう

Date: 7月21日

熱中症予防啓発セミナーが、クールシェアスポットであるアゼリアモールで開催されました。大塚製薬(株)社員による熱中症対策情報や、気象キャスターの天達武史さんによる「館林の夏と熱中症対策」をテーマにした講演などが行われ、参加者に夏の暑さに備えるよう呼びかけました。



市長コラム 市制施行70周年歓迎交流会

市制施行70周年記念式典の前日に、姉妹都市のサンシャインコースト市や友好都市の昆山市、名護市及び交流協定を締結している天童市や山市、榊原康政公ゆかり四市市長懇談会の上越市などと歓迎交流会を開催しました。名物のうどんやなまずの天ぷら、たたき揚げ、キュウリなどや郷土芸能をとても喜んでいただきました。

式典で記念講演をいただいた、徳川宗家19代目当主徳川家広様からもご挨拶いただき、本市の魅力を発信できる貴重な機会となりました。



多田市長と徳川家広氏



大熱狂! 活気あふれる夏祭り

Date: 7月13日~14日

本町通りで、今年で53回目となる館林まつりが行われました。今年市制施行70周年記念として、本市出身アーティストによる記念コンサートや猿まわし、神輿の一斉渡御などが行われ、会場全体を通して、熱気とともに活気あふれる掛け声が響き渡りました。



		内科		外科
8月	4日	後藤内科医院 西本町 Tel 72-0134	阿部医院 大泉町吉田 Tel 62-5428	新橋病院 下三林町 Tel 75-3011
	11日	蜂谷病院 大泉町朝日 Tel 63-0888	長谷川クリニック 松原二丁目 Tel 80-3311	小曽根整形外科 松沼町 Tel 72-7707
	12日	福田ペインクリニック 明和町大佐貴 Tel 84-1233	小西医院 千代田町赤岩西 Tel 86-2261	澤田皮膚外科 新宿二丁目 Tel 70-7703
	18日	ましも内科・胃腸科 大泉町城之内 Tel 62-2025	小児科おぎわら 大泉町坂田(小児科のみ) Tel 61-1133	慶友整形外科病院 赤生田町 Tel 49-9000
	25日	寺内医院 邑楽町赤堀 Tel 88-1511	多々良診療所 西高根町 Tel 72-3060	館林医院 西本町 Tel 74-2112
9月	1日	高橋クリニック 本町二丁目 Tel 75-7772	真中医院 本町三丁目 Tel 72-1630	堀井乳癌外科 北成島町 Tel 55-2100
	8日	三浦医院 大泉町北小泉 Tel 62-2917	うえの医院 赤生田町 Tel 72-3330	夜間急病診療所 新栄町 Tel 73-2313

夜間
夜間急病診療所(内科・小児科)
新栄町1844-3 Tel73-2313
診療時間午後7時～10時
(日曜日、祝日、年末年始を除く)
緊急時
公立館林厚生病院
成島町262-1 Tel72-3140
※電話で確認後、受診
※日曜日や祝日も内科・外科
は行っています(急患のみ)

～困ったときは～
たてばやし健康ダイヤル
24時間相談できます
0120-374-215
■健康・医療・介護・育児・メンタルヘルスの相談
■医療機関情報の提供など
■市内に住所のあるかたが、ご利用できます

耳鼻科		歯科
8月4日	川田耳鼻科(仲町 Tel 72-3314)	館林邑楽歯科保健医療センター (苗木町2622-1 Tel73-8818) 診療時間 午前9時～正午
18日	川村耳鼻科(新宿一丁目 Tel 72-1337)	
9月1日	板倉耳鼻科(板倉町海老瀬 Tel 80-4333)	

※変更になる場合がありますので、必ず電話で確認してから受診してください
※時間外・夜間などは受診できる病院などを紹介します。救急テレホンサービス(Tel73-5699)へ

相談名	とき	ところ	問合せ
こころの健康相談(予約制)	8月8日(休) 午前10時～11時30分	市役所101A相談室	社会福祉課 (Tel47-5128)
こころの相談(予約制)	8月1日(休)、9月5日(休) 午後1時30分～3時	館林保健福祉事務所	(Tel72-3230)
HIV・感染症相談(予約制)	県公式HP「HIV・エイズ・感染症に関する無料相談・検査について」 をご覧ください	館林保健福祉事務所	(Tel72-3230)
ヘルスアップ相談会(一部予約制)	8月7日(水)、9月4日(水) 午後1時30分～2時30分	保健センター	健康推進課 (Tel74-5155)
医療・介護・福祉相談(予約制)	月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分	公立館林厚生病院地域連携室	(Tel72-3140)
障がい者(児)歯科診療(予約制)	火・木・金曜日、第2・4土曜日 午前9時～正午、午後2時～5時	館林邑楽歯科保健医療センター	(Tel73-8818)
高齢者の介護・福祉相談	月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分	各高齢者あんしん相談センター ■クローバー荘(田谷町 Tel77-1165) ■新橋(下三林町 Tel75-3013) ■東毛光生園(成島町 Tel72-2060) ■社会福祉協議会(松原二丁目 Tel60-5670)	
高齢者なんでも相談(60歳以上対象)	月～金曜日 (第1・3月曜日を除く) 午前10時～正午、午後1時～3時	老人福祉センター	(Tel74-5342)
認知症カフェ(オレンジカフェぼんちゃん)	8月8日(休)・28日(水) 午後1時30分～3時	老人福祉センター	高齢者支援課 (Tel47-5131)
DV電話相談	月～金曜日(祝日を除く) 午前9時～午後5時	配偶者暴力相談支援センター	(Tel47-5176)
ふくしの総合相談窓口	月～金曜日(祝日を除く) 午前9時～午後5時	総合福祉センター	社会福祉協議会 (Tel75-7111)
心配ごと相談	第1・3日曜日、第2・4火曜日 午前9時30分～正午	総合福祉センター	社会福祉協議会 (Tel75-7111)
成年後見制度の相談	月～金曜日(祝日を除く) 午前9時～午後5時	総合福祉センター	社会福祉協議会 (Tel75-7111)
法律相談(予約制) ※1週間前の月曜日午前9時から受付	第1～4火曜日 午前10時～11時30分	総合福祉センター	社会福祉協議会 (Tel75-7111)
婚活相談(予約優先) ※1週間前の金曜日午前9時から受付	男性：第2日曜日 女性：第4日曜日 午後1時～4時	総合福祉センター	社会福祉協議会 (Tel75-7111)
ひきこもりサロン(青空サロン、家族会こもれび)	第3金曜日 午後2時～3時30分	総合福祉センター	社会福祉協議会 (Tel75-7111)
外国人相談	第2・4火曜日 正午～午後3時 (祝日の場合は前週)	市役所市民ホール	市民協働課 (Tel47-5120)
消費生活相談	月～金曜日(祝日を除く) 午前9時～正午、午後1時～4時	消費生活センター	(Tel72-9002)
年金相談(予約制) ※1週間前の木曜日午前8時30分から受付	8月はありません	—	太田年金事務所お客様相談室 (Tel49-3716)
夜間納税相談	毎週月曜日(祝日を除く) 午後7時まで	納税課	(Tel47-5110)
出張サポートステーション(予約制) (50歳未満対象)	8月はありません	—	ぐんま若者サポートステーション東毛常設サテライト (Tel57-8222)
労働相談(予約制)	月～金曜日(祝日を除く) 午前9時～午後5時15分	ぐんま県民労働相談センター	(県労働政策課) (Tel0120-54-6010)
働く人のメンタルヘルス相談(予約制)	第2・4火曜日(祝日を除く) 午後1時～4時	ぐんま県民労働相談センター	(県労働政策課) (Tel027-226-3008)
事業承継相談(予約制)	第2水曜日(祝日を除く) 午前10時～午後3時	館林商工会議所相談室	商工課 (Tel47-5148)

※費用は無料です



お子さんの写真を募集中！
掲載希望のかたは、右記二次元コードから、
メールで必要事項を記入してご応募ください。



恩田陽向 くん (大島町)

お子さんはどんな子？
パパが大好き♡帰ってくるたびに笑顔でお出迎え。
家族からひと言
毎日が幸せ！かわいいかわいいパパとママの宝物♡



村田菜椰 ちゃん **皐月** ちゃん (新宿二丁目)

お子さんはどんな子？
仲良く遊んだりけんかしたり、にぎやかに過ごしています。
家族からひと言
たくさん食べて、いっぱい遊んで元気に大きくなってね！



小暮白菜子 ちゃん (朝日町)

お子さんはどんな子？
いつもニコニコ好奇心旺盛！お兄ちゃんと歌が大好き♡
家族からひと言
毎日たくさん笑顔と癒やしをありがとう♡

9月の子育て相談

相談の種類	とき	時間	ところ	問合せ
すくすく陽だまり相談 対象：中学生までの子どもの保護者	6日(金)・20日(金)	午後1時30分～4時	郷谷公民館	生涯学習課 (Tel.47-5166)
のびのび相談 対象：就学前の乳幼児と保護者	17日(火)	午前9時30分～11時45分	保健センター	健康推進課 (Tel.74-5155) ※哺乳量測定・個別相談は、8月13日(火)から予約開始(電話又は市公式LINE「のびのび相談」と入力) ※体重・身長測定は予約不要
子育て相談	月～金曜日(祝日を除く)	午前9時30分～午後0時30分、 午後1時30分～4時30分	美園保育園 総合福祉センター	各地域子育て支援センター ・美園保育園内 (Tel.72-2117) ・総合福祉センター内 (Tel.070-3626-7111)
		午前9時～午後0時30分、 午後2時～4時30分	聖ルカ保育園 ももの木保育園	各地域子育て支援センター ・聖ルカ保育園内 (Tel.73-8722) ・ももの木保育園内 (Tel.74-4865)
家庭児童・女性相談	月～金曜日(祝日を除く)	午前9時～午後5時	子育て支援課 (Tel.47-5137)	
ひとり親自立支援相談	月～金曜日(祝日を除く)	午前9時～午後4時	子育て支援課 (Tel.47-5135)	
子ども相談(電話相談)	月～金曜日(祝日を除く)	午前9時～正午、 午後1時～5時	市民センター	こども相談室 (Tel.73-4152) ※来所相談は予約制
子ども相談(メール相談)	随時受付			☐kyoiku@city.tatebayashi.gunma.jp
子どもの総合相談	月～金曜日(祝日を除く)	午前9時～午後5時	総合福祉センター	社会福祉協議会 (Tel.75-8111) ☐t.kodomo@snow.ocn.ne.jp
子ども医療電話相談(#8000)	月～土曜日	午後6時～翌午前8時		短縮番号「#8000」 又はTel.03-6735-8835 (担当：県医務課)
	日曜日、祝日、 年末年始	24時間受付		

9月の乳幼児健診

名称	とき	対象
4か月児	27日(金)	R 6. 5月生
10か月児	25日(水)	R 5. 11月生
1歳6か月児	19日(木)	R 5. 2月生
2歳児歯科	18日(水)	R 4. 7月生
3歳児	10日(火)	R 3. 4月生

受付時間 午後1時～1時30分

※1歳6か月児・2歳児歯科・3歳児は、受付時間が午後1時～1時45分(2部制)になります。対象者には個別にお知らせします

ところ・問合せ 保健センター (Tel.74-5155)

9月の離乳食教室

名称	とき	対象
見て学ぶスタート編	24日(火)	妊婦、生後7か月未満の乳児と保護者
ステップアップ編	5日(木)	1歳未満の乳児と保護者

時間 午前10時～11時

内容 詳しくは市ホームページをご覧ください

申込み 8月9日(金)から、保健センター (Tel.74-5155) 又は市公式LINE(「離乳食教室」と入力)へ

問合せ 同センター



HP

9月のママパパ学級

医師・歯科衛生士・沐浴講座

とき 9月3日(火) 午後1時～3時30分

内容 妊娠中の体の変化、歯科保健、沐浴についての講話、実習

助産師・家庭教育指導員・栄養士講座

とき 9月9日(月) 午後1時～3時20分

内容 ママパパになるための心構え、妊娠中の食事(試食あり)、母乳栄養・乳房ケアについての講話、交流会

共通事項

ところ 保健センター

対象 妊婦とその夫又は家族

定員 20組

※定員を超えた場合は、初産のかたが優先

参加費 無料

申込み 8月5日(月)から、市公式LINE(「ママパパ学級」と入力)又は健康推進課(同センター内 Tel.74-5155)へ



館林の子育て情報総合ページ



市公式LINE

たていく

子育て支援センター



子育てに関する情報交換や、親子そろうて友達づくりをする場です。子育てに悩んでいるかたは、ぜひ遊びに来てみてください。

問合せ

各地域子育て支援センター

- 美園保育園内 (Tel.72-2117)
- 聖ルカ保育園内 (Tel.73-8722)
- ももの木保育園内 (Tel.74-4865)
- 総合福祉センター内 (Tel.070-3626-7111)

※いずれも参加費無料

たぬきサロン

とき 9月19日(木) 午前10時～11時30分

ところ 美園保育園

対象 妊婦や生後4か月までの乳児がいるママ

※里帰り中のかたも参加できます

定員 5組(先着順)

内容 抱っこヒモよだれカバー作り、

手作りおもちゃと絵本の紹介、交流会

持参する物 裁縫箱

申込み 8月15日(木)の午前9時30分から、美園保育園地域子育て支援センターへ



育児講座

未来を育む子育て講座

とき 9月10日(火) 午前10時～11時

ところ 聖ルカ保育園

定員 20組(先着順)

内容 ママに知ってほしい上手な靴の選び方と履き方

講師 遠藤睦代さん(シューフィッター)



身長計を作ろう!

とき 9月27日(金)

①午前9時45分～10時30分

②午前10時45分～11時30分

ところ 美園保育園

定員 各10組(先着順)

持参する物 飲み物



共通事項

対象 市内在住の乳幼児と保護者

申込み 8月15日(木)の午前9時30分から、直接又は電話で各地域子育て支援センターへ

イベント情報

4つ編みバンブル作り!(児童センター)

とき 8月24日(土) 午後1時30分～3時

対象 市内在住・在学の中学・高校生

定員 20人(先着順)

内容 スエード調のひもで、4つ編みバンブルを作ります

申込み 当日、直接同センターへ

人形劇「ばけくらべ」(児童センター)

とき 8月25日(日) 午後2時～3時

対象 市内在住・在学の乳幼児と保護者、高校生までの児童

定員 50人(先着順)

申込み 8月10日(土)の午前10時から、同センターへ

避難訓練&消防車見学(赤羽児童館)

とき 9月12日(木) 午前10時15分～11時30分

※雨天決行

対象 乳幼児と保護者

定員 20組程度(先着順)

申込み 8月6日(火)の午前10時から、同館へ

レジンキーホルダー作り(児童センター)

とき 9月14日(土) 午前10時30分～11時30分、午後1時30分～2時30分

対象 市内在住・在学の幼児と保護者、高校生までの児童

定員 各10人(先着順)

申込み 9月1日(日)の午前10時から、同センターへ



9月の児童館だより



休館日 2日(月)・9日(月)・17日(火)・24日(火)・30日(月)

開館時間 午前10時～午後5時 対象 乳…乳幼児 小…小学生

児童センター		Tel.73-1522
【今月の遊び】リスの小物入れ 10:00～17:00		
乳	パッケンボトル	6日(金) 10:30～11:00
乳	足形アート(とうもろこし)	12日(木) 15:00～15:30
乳	ミニミニうんどうかい	20日(金) 10:30～11:00
小	つばめひこうきを作ろう	28日(土) 14:00～14:30
西児童館		Tel.75-4311
【今月の遊び】まんまるうさぎ 10:00～17:00		
乳	フラワーポット	4日(水) 10:30～11:00
乳	うんどうかい	16日(祝) 10:30～11:00
小	手作りUFOキャッチャー	16日(祝) 13:30～14:00
赤羽児童館		Tel.72-4155
【今月の遊び】紙粘土チャーム 10:00～17:00		
乳	紙粘土のお月見だんご作り	13日(金) 10:30～11:00
乳	運動会ごっこ	27日(金) 10:30～11:00
小	児童館アスレチック	27日(金) 16:00～16:30

※都合により、事業内容や日程などが変更となる場合があります
※各イベントには定員があります。詳しくは各児童館にお問い合わせください



市史コラム

市史編さんセンター
(Tel.76 - 7651)

228回

谷田川と利根川

澤口宏
市史編さん自然部会専門委員

谷田川と利根川との関係を考えてみます。谷田川低地の地下に伏在する大きな埋没谷は、今から2万5千年前、最後の氷河時代・ウルム氷期に渡良瀬川の支流として邑楽台地に刻み込まれました。平野を形成してきた河川が、最大120mもの海面低下によって侵食力を復活し、谷を掘り始めたのです。谷田川は、谷田川河原となる埋没谷は、幅1km前後、台地からの深さ12m程度です。定説では、ウルム氷期最盛期の利根川が、太田市南方から熊谷市へ南下して現在の荒川筋を流下し、陸地になっ



6世紀中～末の利根川・谷田川河道変遷
(『館林市史通史編1』より)

た東京湾底を浦賀水道へ向かって流れていたといえます。利根川のような大河が流入すれば、谷底に砂が堆積するはずですが、ここでは粘土やシルトのみで、利根川の面影はありません。利根川が流入するのは、市史コラム219回で述べたように古墳時代も後期になってからです。国道122号以東の谷田川低地の地下には、6世紀中葉に榛名山の二ツ岳が噴出した軽石の円礫混じり砂層があります。この軽石砂層は利根川が明和町須加と大輪の間から谷田川へ運び入れたもので、当時はこのルートが利根川の本流でした。その後、本流は谷田川を離れ、新里から明和旧河道を経て現在の本流筋へ移りました。やがて国郡制度ができてはじめていた7世紀後半頃の利根川は、川俣から東へ向かい、板倉町大高嶋から「合の川」を北上して谷田川の下流へ合流し、このルートが上野と武蔵の国境になりました。国郡制度の成立が100年早ければ、谷田川が国境河川だったかもしれませぬ。

消費生活 一賢い消費者になるためにー ほっとNEWS Vol.75

実在する著名人をかたり、
投資の勧誘を行う悪質な手口が増えていきます！

▶事例 スマートフォンで実在する著名人の「投資の相談を受けます」という広告を見て連絡をすると、その著名人を名乗る返信メッセージが届き、「今は金への投資がいいですよ」などとアドバイスされた。その後、投資に関するSNSグループに招待され、海外で金を購入する投資話を持ちかけられた。個人の銀行口座に100万円を振り込んだが、その後、連絡が取れなくなった。

▶アドバイス SNS広告で著名人の顔写真などを無断で使用し、著名人が主催する投資セミナーなどと思わせて勧誘し、出資や手数料などの名目で多額のお金を振り込ませる手口が増えていきます。著名人が勧める投資なら大丈夫だろうと安易に信用するのは危険です。SNS広告だけで判断せず、例えば本人の公式SNSなどに「なりすまし」に関する情報がないか、確認しましょう！著名人をかたる相手方と連絡不能になった場合、返金は非常に難しいです。

問合せ 消費生活センター（市民センター分室内
Tel.72 - 9002 月～金曜日の午前9時～正午、午後1時～4時）

地球にちよつとecoと エコシティ Vol.122

【エコシティmini～たてばやし5つのゼロ版～】

宣言1 災害時の死者「ゼロ」

【ふだん使いで簡単備蓄 ローリングストック法】

災害大国の日本では、災害への備えが重要視され続けています。

もしもの時のために必要な水や食料品の備え方の一つに、「ローリングストック法」という方法があります。これは、日頃から自宅で利用する食材や、インスタント食品などを少し多めに買って置き、使った分だけ補充しながら、常に新しい非常食を備蓄し続けるという考えです。

備蓄品としてたいせつに保存していたあまり、消費期限切れで捨ててしまうという失敗は起こりがちです。もったいない食品をなくす「ローリングストック法」で、エコな防災をぜひ実践してみましょう。



材料（4人分） 1人前あたり40kcal

- キュウリ 2本
- しょうゆ 小さじ2
- オリーブ油 小さじ2
- 白ごま 大さじ1

Vol.166

キュウリの香ばし焼き

生で食べることの多いキュウリですが、香ばしく焼くことで一味違った味わいになります。

作り方

- ①ごまはフライパンで炒っておく（市販のいりごまも2～3分ほど加熱するとよい）
- ②キュウリはよく洗い、横半分に切った後、それぞれを縦半分に切る
- ③フライパンにオリーブ油を引いて温め、キュウリの皮を上にして焼く
- ④片面に焼き目がついたら裏返し、しょうゆを鍋肌から回し入れてキュウリに絡めて、ごまを散らす



日本遺産「里沼」

令和6年度第1回館林市「日本遺産」推進協議会開催



6月25日、文化会館で、今年度第1回目の館林市「日本遺産」推進協議会を開催しました。

館林市「日本遺産」推進協議会は、民間団体や有識者のかたにも参加いただきながら、年に2回（毎年3・6月頃）、事業内容や予算決算などについて協議しています。

今回は、昨年度の事業報告と決算が審議され、全ての議案が承認されました。

来年度の総括評価・継続審査に向け、引き続き全力で事業に取り組んでいきます。

※上記二次元コードより過去の議事録もご覧いただけます

図文化振興課日本遺産推進係（Tel.71-4111）

館林のブランド小麦「百年小麦」



小麦収穫体験



百年小麦ブランド化委員会が小麦の収穫体験を実施しました。館林商工高校の生徒と一しょに、生産者のかたからの農業用機械の説明を受けるなど、ふだんは体験できない時間を過ごしました。当日は、同校の生徒が自ら作製した、千歯こきならぬ「千回こぎ」で脱穀体験も実施しました。猛暑の中、汗と笑顔がきらめく一日となりました。



図商工課商業振興係（Tel.47-5147）

施設だより



文化施設HP

8月9月上旬
施設
休館

- 第一資料館 8月5日(月)・13日(火)・19日(月)・26日(月)・30日(金)、9月2日(月)～9日(月)・TEL74-4111
- 田山花袋記念文学館 8月5日(月)・13日(火)・19日(月)・26日(月)・30日(金)、9月2日(月)～9日(月)・TEL74-5100
- 文化会館 8月19日(月)・TEL74-4111
- 日清製粉ウェルナ三の丸芸術ホール 8月13日(火)・TEL75-3030

文学館

市制施行70周年記念
「第8回 新収蔵資料展」
手紙からみる花袋との交流

写真は松岡(柳田)國男の書簡です。滞在している銚子の暁鷄館からの情景に始まり、新体詩、最後に國男が三年越しに恋をしている女性のことが書かれており、二人の親密さを感じることができます。実は、花袋はこの女性との恋話を元に、小説『かた帆』、『野の花』を執筆しました。展示と合わせ、ぜひ小説もチェックしてみてください。

期間 9月1日(日)まで 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
展示解説会 8月4日(日)、9月1日(日) 午後2時～(30分程度)
※毎月第一日曜日は入館無料



松岡(柳田)國男 書簡(花袋宛)
(明治29年8月4日付)

田山花袋記念文学館 (TEL74-5100)

碑

佐藤春夫詩碑

城町(館林市立図書館南)

市史編さんセンター
(TEL76-7651)



この碑は平成3年(1991)に館林市が建てた、全国的に活躍した詩人・小説家である佐藤春夫の館林に関する詩を記しています。佐藤は昭和35年(1960)に館林を訪れ、そのときの印象を詩「遊館林 新雪の山遠し沼とところどころ」と詠みました。平野に沼が点在して残るという館林の里沼の地形的特性を、佐藤が早くから見出していたことがわかる詩です。

休館日 8月26日(月)

※8月4日(日)、9月1日(日)は施設使用料無料(照明代などは除く)

- マーク・・・市制施行70周年記念事業
- マーク・・・健康マイレージ対象事業

スポーツ医科学講演会

とき 8月28日(水) 午後7時～
ところ 市役所501会議室

定員 50人(先着順)

テーマ やる気を育てるメンタルトレーニング
(グッドプレーヤー・コーチになるために)

講師 茂木ゆういちさん(国際コーチング連盟認定コーチ)

参加費 無料

申込み 8月20日(火)までの午前9時～午後5時に、電話、ファクス又は直接、同アリーナ(Fax 74-2922)へ

体育館情報

図スポーツ振興課(ダノン城沼アリーナ内 TEL74-2611)

パリ2024オリンピック陸上男子400mリレー 日本代表 柳田大輝選手を応援しよう!

本市出身の柳田大輝選手がパリ2024オリンピックの陸上競技・男子4×100mリレーの日本代表として選出されました。パブリックビューイング(応援観戦)を開催しますので、柳田選手をみんなで応援し、館林から多くのパワーをパリに送りましょう。

【予選】

とき 8月8日(木) 午後6時(午後5時30分受付)

放送予定時間 午後6時35分

【決勝】

とき 8月10日(土) 午前2時30分(午前2時15分受付)

※決勝進出時のみ実施

放送予定時間 午前2時45分

ところ いずれも文化会館小ホール

対象 どなたでもお越しいただけます

※決勝は18歳未満は保護者同伴



新着 & おすすめ 本



川原や海辺で拾った石の名前だけでなく、その成り立ちや、見つけやすい場所も紹介された便利な一冊。(一般書)

著/柴山元彦
出版/創元社

改訂版 ひとりです探せる川
原や海辺のきれいな石の図鑑



最強「なやモン・クエスト」パーティといっしょに「お悩みモンスター」と戦い、人間関係のピンチ!を解決!困ったときに頼りになる一冊。(児童書)

著/山田洋一
マンガ/明野みる
出版/小学館

マンガでわかる10代のための人間関係の「ピンチ!」
自分で解決マニキュアル

映画会

期日	上映タイトル
8月7日(水)	アバウト・タイム 愛おしい時間について(吹替)
8月14日(水)	ラーゲリより愛を込めて
8月21日(水)	果しなき欲望

※上映時間は午後2時～。参加費無料。先着25人

おはなしと紙芝居の会

読み聞かせボランティア「にじの会」が、参加するかたの年齢に応じて選んだ絵本などの読み聞かせをします。

とき 8月3日(土)・10日(土)・17日(土)・24日(土)・31日(土) 午後2時～2時30分



休館日(8～9月上旬)
8月5日(月)・13日(火)・19日(月)・26日(月)・30日(金)、9月2日(月)～9日(月)
※9月2日(月)～9日(月)は館内害虫駆除のため、敷地内立ち入り禁止となります

科学館情報

図向井千秋記念子ども科学館 (TEL75-1515)

③以外は参加費無料
(ただし⑤以外は、大人(高校生以上)は別途入館料がかかります)
※8月4日(日)、9月1日(日)は入館無料

- ①～③は当日整理券を配布。詳細は同館HPへ
- マーク・・・市制施行70周年記念事業

①親子で学ぼう!ロボットファクトリー

とき 8月3日(土)、9月7日(土) 午前10時50分～11時30分、午後1時50分～2時30分
定員 各4組(先着順)
※小学3年生以下は保護者同伴

②えほんdeかがく「ダンゴムシ」

とき 8月4日(日) 午後1時50分～2時20分
定員 15組(先着順)

③理科工作教室

(1)紫外線で色が変わるふしぎなチェッカーをつくらう
とき 8月9日(金)
参加費 100円

(2)わりばし投石機でアルミボールを遠くに飛ばそう
とき 8月10日(土)
参加費 50円

(1)(2)共通事項

時間 午前10時45分～11時15分、午後1時45分～2時15分、午後3時15分～3時45分
定員 各10組(1組3人まで。先着順)
※小学2年生以下は保護者同伴

④サイエンスショー「マイナス196度の世界を知ろう」

とき 8月11日(祝)・25日(日) 午後1時50分～2時20分

⑤夜間天体観望会「夏の星座を中心に探してみよう」

とき 8月12日(休) 午後7時～8時
※雨天・曇天時はプラネタリウムで星座解説のみ

⑥公開天文台

とき 8月18日(日) 午後1時50分～2時20分
※雨天・曇天時は中止

【令和6年「宇宙の日」記念行事 全国小・中学生作文絵画コンテスト】

夏休みに、宇宙をテーマにした夢のある作文・絵画にチャレンジしてみませんか。

対象 小・中学生

テーマ 「きみの考える宇宙ロボット! -宇宙に連れて行くきみの相棒-」

応募方法 9月12日(木)(必着)までに、郵送又は直接同館(〒374-0018 城町2-2)へ

※詳しくは同館ホームページをご覧ください

- 8月の開館日は毎日プラネタリウムを投影します
- 8月13日(火)は臨時開館します

図書館情報

図図書館 (TEL74-2346)



図書館HP

科学館HP



科学館HP

館林人

次世代に伝えたい

平和のたいせつさ

希代^{きだい}壽子^{ひさこ}さん

PROFILE

昭和18年、茨城県生まれ。県内の大学を卒業後、地元の中学校で音楽教師として38年間勤め、退職後に館林市遺族会へ入会。現在は、同会女性部の部長として、同会の慰霊事業や大戦の歴史の伝承などの活動に参加している。

「戦争の記憶を風化させてはいけません。戦争の恐ろしさや、残されたかたの苦しさを知ってもらい、平和の尊さについて考えてほしい——平和に対する想いを強く話すのは、館林市遺族会女性部の部長を務める希代さん。」

戦時中、飛行学校の教官として勤めていた父親が夜間訓練中に殉職。その15日後に生まれた希代さんは母親と二人きりで生活を送ってきました。当時、女性が仕事に就くことは難しく、苦しい生活を余儀なくされたそうです。母親からは「父親を誇りに思ってくださいなさい」、「女性の自立には資格がたいせつ」と教えられ、目標に向かって頑張ったそうです。

退職後、母親に代わって同会に入会してからは、慰霊事業や企画パネル展などの活動に参加し、戦争の悲惨さや平和の尊さを伝え続けています。今年11月には戦没者追悼式と共に『平和を誓うパネル展』が予定されており、「次世代を担うかたがたが、平和について考えるきっかけになれば」と話してくれました。

希代さんにとつての平和とは「家族がそろって笑って暮らせること」だそうです。遺族会の一人の女性として、今日も平和への想いをつなぎます。

8月のEVENT

かごめ六斎市

◎10日(土)・24日(土) 午前9時30分～午後1時 場かごめ通り商店街

尾曳稲荷骨董市

◎17日(土)・31日(土) 午前7時～午後4時頃 場尾曳稲荷神社

茂林寺フリーマーケット

◎17日(土) 午前10時～ 場茂林寺商店街

人口と世帯

令和6年7月1日現在

	人口・世帯	前月比
男性	36,983人	-25
女性	36,757人	-14
合計	73,740人	-39
世帯	34,734世帯	-15



市公式ホームページ
https://www.city.tatebayashi.gunma.jp/



市公式LINE
@tatebayashi_city



市公式X (旧ツイッター)
@TatebayashiInfo



広報紙がスマホで読めるアプリ
「マチイロ」



市公式動画チャンネル



防災・防犯情報などをすぐにお届け
アットインフォカナル

iOS



Android



メール登録
空メールを送信



さまざまな媒体で情報発信中

広報たてばやし9月号は8月30日(金)に発行します。